

議会だより



4年ぶりの消防出初式

新型コロナウイルス感染症が5類に移行後、初となる消防出初式が4年ぶりに開催され、新浜の消防えりも支署前で検閲を受けた団員78名と消防車両9台は、町道裏通りから本町商店街を堂々と市中行進しました。

その後、福祉センターにおいて式典が挙行政され、勤続30年の道知事表彰など延べ38名の団員が受賞されました。日頃から町の防災にご尽力いただいている消防団員の皆様に感謝いたします。

目次》

P 2 令和5年度 第6回定例会

議長年頭の挨拶

P 3～5 一般質問 5名 6件

P 6 所管事務調査

えりも福祉会、ブルーカーボン事業、
中央牧場の臭気問題

P 7

全員協議会

林業活性化議員連盟

庶野さくら公園で桜を植樹

P 8～9

あれからどうなった？

一般質問のゆくえ

P 1 2

この人に聞く

郷土資料館 学芸員 高橋 梨沙さん

えりも町議会第6回定例会

補正予算

◎令和5年度
一般会計（歳出）

・えりも町応援商品券事業
4450万円

物価高騰等により負担が増加している家計への支援と町内での消費喚起を図るため町民一人につき1万円の「えりも町応援商品券」を配布



・社会福祉振興費

4450万円

住民税非課税世帯に7万円、住民税均等割のみ課税世帯に3万円を支給する生活支援特別給付金事業の経費

・映画製作観光推進基金積立金
1022万3千円

ふるさと納税寄付金のうち映画製作に対する寄付金分として財政調整基金で管理していた残高を本基金の創設により組み替えるもの

小中高校の各教室に冷風機を設置

小中学校

・義務教育振興費

450万円

高校

・高等学校管理費

130万円

人事

・えりも町固定資産評価審査委員の選任

大和 高橋 学(62歳)
再任

新浜 佐々木 智(62歳)
再任

【年頭の挨拶】

えりも町議会議長 石川 昭彦



新春を迎えるにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。今年元日から北陸地方で大地震があり、大きな災害となりました。また、国会議員の逮捕などもあり、激動の1年を予感させる年初めとなりました。

昨年を振り返りますと、4年にも及んだコロナウイルスによる規制が5月に緩和され、ようやく元の生活や行事が戻ってまいりました。

産業面では夏のコンブ漁は順調に推移しましたが、秋のサケ漁は期待に反して不漁となり、関連する業界にも大きな影響を与えています。また、町内の畜産業についても戦争や円安のため、苦しい状況が続いております。

その他の業種においても、少子高齢化や人口減少によって売上の減少や担い手不足などの問題も抱えており、議会や行政の取り組みも益々複雑・多様化が進みます。

本年、町内では映画の撮影が予定されています。また、大型の風力発電やブルーカーボン事業の進展も期待されます。さらに、ほかにも事業進出の可能性を模索しているところでもあります。

議会としても町内の産業と住民の安全安心を守るために、全力を尽くしてまいります。引き続き皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

本年が皆様にとりまして健康で活気にあふれ、ご活躍の辰年となることを祈念しましてご挨拶いたします。

問 やまと苑の現状は

答 引き続き状況把握に努めたい

①施設では、職員の見直し調査を毎年行っており、相当数の職員から退職の意向又は検討

答 保健福祉課長

②入所待機者は何名か。
③町の保健師等の奨学資金貸付条例は制定から十数年金額の改定がされていない。金額を見直し負担の軽減を図ってはどうか。
④町の金額や対象とする職種、他資金との関連性について検討を行い、必要があれば条例改正を行いたい。



複数の退職者が出る恐れのある「やまと苑」

一 般 質 問

一般質問は、議員にとって、住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動の場です。町政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い政治姿勢を明らかにするものです。

問 竹内 議員



竹内孝文議員

①やまと苑では今年度末において、複数名の職員が退職の意志表示をしていると聞いている。町では退職理由も含め把握しているかと、どの部門に弊害があるか。
②12月12日現在、入所待機者は24名である。

①やまと苑では今年度末において、複数名の職員が退職の意志表示をしていると聞いている。町では退職理由も含め把握しているかと、どの部門に弊害があるか。
②12月12日現在、入所待機者は24名である。金額や対象とする職種、他資金との関連性について検討を行い、必要があれば条例改正を行いたい。

問 嵯峨 議員



嵯峨直樹議員

問 いじめ防止の対応は

答 いじめ見逃がしゼロを目指す

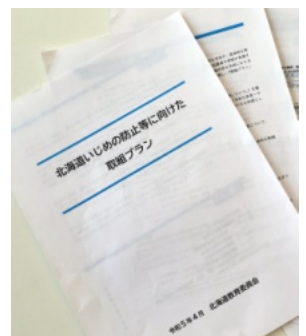
道教委が行動計画として「いじめの防止等に向けた取組プラン」を策定し、プラン1からプラン5まで令和9年度に100%の達成を目指している。プラン1から3まで

は特別な教科、道徳やいじめ撲滅運動、教育相談、いじめ調査などで、また、事態発生時の迅速な対応など、しっかりと承知している。

プラン4は、平時から重大事態発生時ににおける調査組織の設置、プラン5は、地域において「学校警察連絡協議会」の開催も目標となっているが町の取り組みは。

答 学校教育課長

プラン4「困難課題対応的生徒指導」の調査組織の設置については、平成26年策定の「えりも町いじめ防止基本方針」に従い、PTA会長、学校運営協議会、青少年健全育成協議会、地区の民生委員、自治会長、保護司などで速やかに調査を行い報告することとなっている。プラン5「生徒指導



北海道的いじめの防止等に向けた取組プランの資料

体制、家庭・地域・関係機関との連携体制については、児童生徒の非行防止や犯罪被害に遭わないよう対策を講じているが、児童生徒の健全育成の観点から、学校と警察が緊密な連携を図ることが重要であると考え、道内や管内での設置状況や警察との意見交換を行いながら進めていきたいと考える。
町として目指すのは「いじめゼロ」ではなく「いじめ見逃がしゼロ」であり、教育委員会、学校、家庭、地域が一体となって、いじめの未然防止と早期発見・対応に取り組んでいく。



中野公浩議員

問 やまと苑にICTの導入を

答 費用面が大きな課題

問 中野 議員
介護人材の不足により施設の縮小、閉鎖を

余儀なくされている例が相次いでいるが、職員の負担を減らし業務の効率化を図る方法として、情報通信技術（ICT）の活用が効果的と考える。
やまと苑にも入所者の見守りを支援するICT機器が導入され、省力化することができれば離職防止、人材確保につながり、職員が不足する事態を回避できるのではないかと。町は、やまと苑に対してICTの導入を推奨してはどうか。
また、施設負担分を町が補助することを考えてはどうか。

答 保健福祉課長

介護福祉サービスに係る人材不足は、特に町村部では厳しい状況にある。

人材を確保するためには職場の働きやすさ、負担の軽減といった面も有効かつ重要な要素

であり、ICT機器の導入もその一環であると考えられる。

しかし、費用面や拙速な導入による現場の混乱に懸念があり、まずは国や道による助成制度や有利な融資制度など、積極的な情報提供を行うことで導入の検討を促進していきたい。

施設負担分を町が補助することは、財政的な課題もあり慎重に検討したい。



職員の負担軽減のためにICTの導入も

問 大場 議員

問 ふるさと納税に対する取り組みの見直しを

答 関係機関と連携して寄付の確保に努める

当町のふるさと納税は最高で約9億円あったが、昨年度は4億円台にまで減少した。町の特産品を魅力的にPRして寄付の増加を目指す取り組みは、

町の財源の一部を担う重要な事案だと考える。

① 返礼品やサイト運営会社の見直し、返礼品を取り扱う企業との話し合いは行われているか。

② 各種メディア

アやSNS、地域おこし協力隊などを活用し、ふるさと納税への関心を高めてはどうか。

また、各都市で行われるふるさと納税のイベントに積極的に参加しては。

③ 町内の各企業や漁協とも連携してふるさと納税に対するチームを作り、意見交換や協力しあえる場を作ってはどうか。

答 産業振興課長

当町のふるさと納税寄付額が減少した理由としては、赤潮や秋サケの極端な不漁など様々な要因が考えられる。



魅力ある商品の積極的なPRを期待したい

① 現在契約しているサイト運営会社とは、令和6年1月末で契約を終了し、2月以降に新たなサイト運営会社を交えた打合せ会議の開催を考えている。
② 事業者やサイト運営会社と有効なPR方法を検討するほか、都市部でのイベントについても、どれに参加するのが有効なのか次年度に向けて検討していきたい。
③ 新たにチームを作る予定はないが、事業者とサイト運営会社・町でしっかりと連携しながら寄付の確保に努めていきたい。



高松亮裕議員

介護職員確保のために 助成を

各事業所から聞き取り 検討する

問 高松 議員

現在当町では、保健師、看護師、准看護師に加え、社会福祉士、介護福祉士を目指し進学する方に月額3〜5

万円を貸付け、資格を取得して卒業後町内で就職すると、返還が免除される奨学金貸付制度がある。
一方、介護施設では補助的な業務であれば資格がなくても働くことができる。
経験を積みながら初任者研修や実務研修を受講し、さらに介護福祉士等の国家試験に挑戦するなど、キャリアアップすることで給与も増額される。
幅広い人材を地元で育てるという視点から、研修や受験の費用を助成する考えはないか。

答 保健福祉課長

介護福祉士国家試験の受験者数は、平成25年度の15万4千人から令和4年度の7万9千人へと10年間で半減している。
介護福祉士を養成する専門学校での学

びを経て受験する学生は1割程度にとどまり、8割以上が介護福祉施設での実務経験を重ねての受験である。
一部事業所では費用助成も考えなければならぬとの意見もあるが、再度、各事業所から研修や受験の状況、考え方を詳しく聞き取り、受講等の費用助成の必要性について検討していきたい。



介護人材確保のために、できることを・・・
国道から望む特別養護老人ホーム「やまと苑」

問 高松 議員

2027年に蛍光灯の製造中止が発表され、各自治体でも公共施設のLED化が急速に進むと思われる。
LED電球や蛍光灯自体の価格は高いが、寿命が延び、消費電力は白熱電球では10分の1、蛍光灯で2分の1ほどで、CO2も削減

問 公共施設のLED化は

答 庁舎は令和6年度か令和7年度から進める

されるなどのメリットがあり、10年程度で採算がとれるという。
現在、企業の地域貢献活動などで一部公共施設はLED化され、街路灯も10年リースでLED化されたが、多くの公共施設では実現していない。

答 総務課長

照明器具に修繕が必要となった場合には、その都度LED化を図っている。
2027年には現在の蛍光灯の製造・輸入が中止され、2030年までにLEDなどの



庁舎の照明も、まもなくLED化される

高効率照明の100%普及を国が目指していること、LED化によってCO2を削減できることなどから、将来的に存続が必須となる施設を優先的に、施設ごとにLED化を判断していきたい。
庁舎は令和6年度もしくは7年度から進めていきたい。

所管事務調査

総務文教常任委員会 委員長 橋本維応
副委員長 神田 修 委員 川村一治
 竹内孝文 大場文裕
産業民生常任委員会 委員長 高松亮裕
副委員長 中野公浩 委員 成田一人
 上野陽司 嵯峨直樹
議長 石川昭彦

調査日 令和5年10月12日(木)

〇えりも福祉会への補助金について

えりも福祉会には、前年度から特別養護老人ホームやまと苑の運営に対しても補助金を支出しており、各事業の補助金総額は7,326万7,283円に達している。前回調査から一年を経過し、本年度の運営状況について調査を行った。

やまと苑では、本年度の年間稼働率を97.0%と計画していたが、新型コロナウイルスの影響が大きく、月ごとの稼働率が90%台に回復したのは7月に入ってからであった。このまま推移すれば、年間稼働率は94%ほどになる見込みという。

ショートステイ事業は、9月末時点の年間稼働率42.2%は計画の60%を下回り、最終的には50%になる見込みである。

デイサービス事業は、昨年よりも稼働率が上がっているが、計画の60%には及ばず、最終的には55%を見込んでいる。

町は、今後の事業継続に向けて、赤字が常態化している問題点を把握し、その解消に向けた取り組みをえりも福祉会と検討してほしい。



デイサービス車で送迎される利用者



Jブルークレジットに認証された、コンブを増やす「雑海藻駆除事業」

Jブルークレジットとは...ブルーカーボンを数値化し排出量取引を可能にする仕組み。クレジット購入により、CO2の排出と相殺することが可能。

〇えりもブルーカーボン事業の経過について

町は、地域資源であるコンブ及びコンブ漁場を活用し、ブルーカーボン生態系による二酸化炭素吸収量調査を開始している。その中で、潜水調査とドローン調査の結果、さらにJブルークレジットについて、担当課より説明を受けた。

潜水調査は、歌別地区と庶野地区を対象に、海藻種別に単位面積当たりの現存量を計測して比較した。コンブはその年によって増減があり、胞子がつくタイミングや調査場所によっても量は変わるので、継続的な調査の必要があるという。

ドローン調査は、町内7地区で行われ、空中撮影による画像を基に、目視により藻場面積を把握していた。Jブルークレジットという取引の仕組みを活用し、公募などを経て売却することができる。

本事業は、成功すれば地域の価値を高め、当町のコンブの価値が上がる可能性もある。ぜひ、このチャンスを生かしてほしい。

〇中央牧場の臭気問題への対応について

北海道中央牧場えりも農場から発せられる臭気については、かねてより笛舞・大和地区から苦情と改善を望む声が多く寄せられている。8月24日に地域住民を対象とした視察が行われたが、今後どのような対応がとられていくかを確認するため、担当課から説明を受けた。

原因の一つとしてダクトから排気される臭気が強く、8月下旬からは糞尿の溜槽にも臭気を弱める薬剤が投与された。中央牧場では今後、ダクト出口で臭気測定を行い、薬剤の効果を検証していくという。また、測定結果については、町にも報告されるとのことであった。今回のように、町民から意見を聞く機会を定期的に設けることも大事なことであり、本件が着実に改善するように進めてもらいたい。



臭気改善が望まれる北海道中央牧場えりも農場

全員協議会

令和5年12月5日

※紙面の都合により
抜粋して掲載

国の令和5年度補正予算に係る対応について

令和5年11月29日に成立した国の令和5年度補正予算（第1号）においては、低所得世帯支援枠の追加的拡大や消費下支え等を通じた生活者支援、臨時経済対策に係る地方交付税の増額などが盛り込まれている。関連する事業の実施にあたっては、当町においても補正予算の編成による対応が必要となったことから、下記の事業について、緊急性や一連の事務的なスケジュールを考慮し、一般会計補正予算の専決処分をすることの説明を受けた。

○住民税非課税世帯等 生活支援特別給付事業

低所得世帯への物価高騰対策として1世帯当たり3万円又は1万円の給付を行っているが、更なる給付金の追加支援を実施する。

- | | |
|---------------|---------|
| ①住民税非課税世帯等 | 70,000円 |
| ②住民税均等割のみ課税世帯 | 30,000円 |

○物価高騰経済対策応援商品券事業

長引く物価高騰支援策として、えりも町応援商品券を全町民に対して配布する。

応援商品券は、専用券5,000円（500円×10枚）と共通券5,000円（500円×10枚）の20枚組。



えりも町森林・林業活性化推進議員連盟植樹事業

11月13日、庶野さくら公園において庶野桜保存会（横山榮一会長）の協力のもと、「えりも町森林・林業活性化推進議員連盟（林活議連）」の植樹を行いました。

この日は肌寒い中でしたが、50cm程度の深さの穴を2か所掘り、約3mに育った桜の苗木2本を植樹しました。

植栽した桜は、数年後には花を咲かせるということで、全員で無事育つよう祈りました。

林活議連では、毎年植樹を行っており、昨年は桜岡地区の町有林に「ハンノキ」約30本を植え、全て活着していることを確認しました。



植えた桜を背に庶野桜保存会の皆さんと記念撮影



一般質問 令和2年6月定例会

問 庶野小保護者にも給食費半額相当の補助を

町は、町内4小学校と中学校には給食費の半額補助をしている。庶野小保護者にも給食費半額相当の補助を。

答 早い段階で実現したい

補助の方法を検討し、早い段階で実現したい。



令和2年9月
給食費半額相当の補助が実施
庶野小の保護者等に弁当等の昼食づくりを支援するため、昼食応援券を交付する「えりも町立学校昼食支援事業」が始まりました。
※庶野小学校は、令和5年10月から「完全給食」となりました。



「いただきます!」
初日のメニューはカレーライス



一般質問 令和3年9月定例会

問 「風の子プール」休館日の見直しを

風の子プールの開館期間は6月1日から9月30日までであり、お盆期間中の8月13日から16日が休館日である。開館日を見直しは。

答 お盆期間の開館等を検討する

町民や学校から意見が寄せられていることもあり変更を検討する。



令和4年度から
開館期間とお盆の休館日に変更
令和4年度より、プールの開館期間は、5月1日～10月31日（6か月間）に、また、お盆期間中の休館日は、通常の休館日である月曜日のみに変更された。



令和5年度は延べ2,752名の利用があった
風の子プール

追跡

あれからどうなった？

一般質問のゆくえ

議会だよりでは、定例会での一般質問や議会としてまちへの政策要望書を掲載しています。町政にどう反映されたのかを追跡調査しました。

【対象期間：令和元年6月～4年3月】

一般質問 令和2年12月定例会

問 灯台公園パークトイレ
スマイルの改修を

和式であることや換気が不十分で悪臭がただよみ不快との声がある。全面的な改修を。

答 全面改修も含め検討

30年が経過して老朽化が進み不具合が発生している。全面改修も含め検討する。

議会としてもまちに要望

令和3年と4年の両年度にわたり、議会として政策要望書を提出し、同トイレの一刻も早い改善を要望した。



令和6年度 新築予定

令和5年12月に解体が終了。現在は仮設トイレを設置し、令和6年度に新築が予定されている。



解体前のパークトイレ「スマイル」



一般質問 令和2年3月定例会

問 漁業の担い手に支援を

様子町や浦河町では、当町と比較すると漁業の担い手に手厚い支援がある。当町でも支援を検討しては。

答 定住を見据えた確保・育成事業を開始

令和2年度から地域協議会を作り、新規就業者の確保・育成事業を開始する予定である。



令和3年4月
えりも町農業・漁業
担い手支援補助金が創設

- ①資格取得事業
補助率10分の10以内
- ②新規就業者への施設整備事業
補助率2分の1以内（上限300万円）
- ③後継者への施設整備事業
補助率2分の1以内（上限100万円）

事業実績

【農業】

年度	資格取得	新規就業者	後継者
R3	—	1件	—

【漁業】

年度	資格取得	新規就業者	後継者
R3	—	2件	—
R4	1件	3件	3件
R5	—	1件	1件

この人に聞く

郷土資料館 学芸員

たかはしりさ
高橋 梨沙さん (34)



▼経歴は

千葉県出身で、大学は熊本県で農学を学びながら学芸員資格を取得しました。その後、関西の水族館や植物園、動物園などの博物館相当施設で主に教育普及活動を担当してきました。

▼学芸員に応募したきっかけは

頭上をワシが飛ぶ場所です。暮らしたいと思えば北海道で求人を探していたところ、えりも町郷土資料館の求人を見つけて応募しました。

面接のために初めて来町した際、道路や通行する車の頭上に降りかかる波しぶ

きにとっても驚きました。

▼えりも町の印象は

海・山・川・湖などあらゆる自然があり、それぞれの場所に適応した多種多様な動植物を見られるところが素敵だと思います。

また、漁業を身近に感じながら暮らすことは初めてだったので、厳しい自然の中で営まれる漁家の暮らしぶりに日々驚きながら、コンブをはじめとした魚介類を食べられることの有難さを実感しています。

▼現在の担当は

「えりも町文化財保存活用地域計画」作成のための業務などを担当しています。引越してきたばかりでわからないことだらけですが、この町に暮らす皆様が大切に思うことを関わりの中で学びながら、えりも町の素敵な文化や自然などを、どのように後世に伝えていくか検討しています。

▼今後の目標は

町内で見られる植物について、どこで何がいつ頃見られるかなどに詳しく知りたいです。

都会では見られなくなつた植物でも町内では普通に見られるものがある。身近な植物の珍しさや美しさを町の多くの方と楽しく共有できるように頑張りたいです。

▼えりも町民へ一言

海が魅力のえりも町かと思っているの、特に海や漁業についていろいろなことが知りたいです。コンブ漁はもちろんのこ

と、獲れる魚や海藻の種類、漁法、風向きで変わる海上の環境や、漁師さんしか知らないえりも町の海の秘密を教えていただけたらうれしいです。



（取材 嵯峨・大場）

議会の動き	
11月 3日	えりも町功労者表彰
11月13日	えりも町林活議連植樹（庶野さくら公園）
11月20日	第13回子ども議会
12月 5日	全員協議会 議会改革特別委員会
12月 8日	議会運営委員会
12月15日	全員協議会 第6回定例会 広報広聴常任委員会
1月 5日	えりも町消防出初式
1月 7日	えりも町二十歳を祝う式典（議長、副議長）
1月12日	広報広聴常任委員会
1月22日	広報広聴常任委員会

議員雑感

年明け早々、能登半島地震、航空機の衝突と大きな災害、事故がおきました。災害は他人事ではなく日頃から防災に対する心構えが大切です。

衝撃のニュースが多い中、えりも町にとって、うれしい出来事も目白押しです。コンブ漁場におけるJブルークレジットの認証、映画「北の流水」（仮題）のクランクイン、そして国立公園への格上げ等々、辰年の今年、龍のごとく天高く上昇できるように様々な場面で頑張つていきます。

町民の皆様も防災意識を大切に2024年も元気に過ごしましょう。

（嵯峨）

広報広聴常任委員会

- 委員長 竹内 孝文
- 副委員長 上野 陽司
- 委員 高松 亮裕
- 中野 公浩
- 嵯峨 直樹
- 大場 文裕